

主なご質問・ご意見等とそれに対する区の回答

主なご質問・ご意見等	回答
令和7年1月に温水器が故障し、なぜ今、説明会になったのか。北区ニュースには載せないのか。説明会の周知が足りないのではないか。	経営改革プラン2020及び2024に基づいて、関係所管課との検討を重ねてきました。また区議会においても、かねてから老人いこいの家における入浴事業のあり方に関してご意見をいただいております。今回の説明会は、10月3日の北区議会にて、次期指定管理者の選定に基づく新たな事業展開についての賛成を得た後、2週間の周知期間をいただき、各老人いこいの家やホームページにてご案内のうえ、10月17日の開催の運びとなりました。北区ニュースについては、記事の校正の期間の都合上載せておりません。
故障した温水器をなぜ修理しないのか。温水器を交換するための予算がなぜつかないのか。	これまでも入浴施設の設備の老朽化に伴い、修理を繰り返してきましたが、今回の故障については、修理は不能な状況となっており、新たな温水器への交換が必要となっていました。北区として、入浴設備の改修工事は行わず、園芸講座やマシン利用など、多くの利用者が参加できる「健康づくり 生きがいつくり、仲間づくり」を主軸とした事業を展開し、近隣施設や民間との連携事業や多世代交流事業を促進していく方針を決定いたしました。
滝野川の風呂を廃止する方針についてはどのような議論を行ったのか。福祉部署だけで検討したのか。利用者を入れて検討すべきではないのか。	社会情勢の変化等も捉えながら福祉所管のみではなく、経営所管や財政所管の政策部門を始め、関係所管課との検討を重ね、区議会でもご意見をいただけてきました。それを踏まえ、次期指定管理者の選定にあたっては、入浴施設が利用できない場合の新たな活用も含め、提案や検討を行ってまいりました。
高齢者の楽しみを奪わないでほしい。もう一度再考してほしい。名主、志茂はお風呂があるのに、滝野川はなくなるのは、不公平である。	再開を楽しみにしていた方には申し訳ございませんが、他の老人いこいの家の入浴施設をご利用ください。今回の廃止の方針は、北区として検討を重ねたうえでの決定ですので、再度の変更については考えていません。また、北区全体では、ご自宅の近隣に老人いこいの家がない地域も多くあるため、ご理解いただきたく存じます。